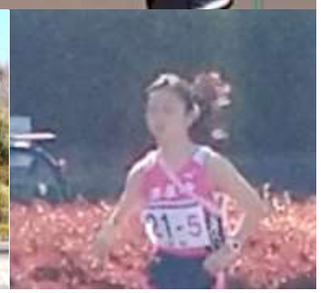
コミュニティ・スクール津屋崎中学校
学校通信

令和3年2月25日
文責　校長　清水光朗

≪ 福岡県中学校　新人駅伝大会　出場おめでとう。(参加枠、各地区代表２２チーム)≫

２月１３日(土)に博多の森陸上競技場で、福岡県中学校新人駅伝大会が行われました。各地区の大会で上位になって参加資格を得た２２チームの走りが軽くてたいへん速く、「さすが福岡県大会」「すごい」と思いました。津屋崎中学校の陸上部女子長距離チームは、その中でも序盤 10 位くらいを走り、最終的には 18 位でしたがよく健闘したと思います。１区は花田桜子さん(２年生)、２区は末廣葵子さん(２年生)、３区は行武万魅さん（１年生)、４区は瀧口沙央理さん（１年生)、５区は中田詩央梨さん（１年生）が走りました。宗像地区１位、筑前地区３位の、津屋崎中学校の陸上部女子長距離チームでしたが、生徒の感想は「すごく速かったです。」や「２人にぬかれました。」など、初めて人に抜かれる経験や、離される経験をしたようです。満足した様子や悔しかった様子それぞれでしたが、高いレベルでの経験が次の努力への糧となることと思います。応援のお礼もしっかり言えるとても立派な生徒達です。



≪「プログラミング」の研修会が、３年生技術の授業で行われました。≫

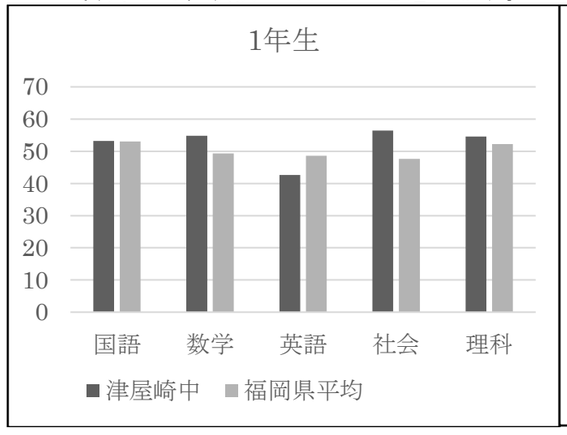
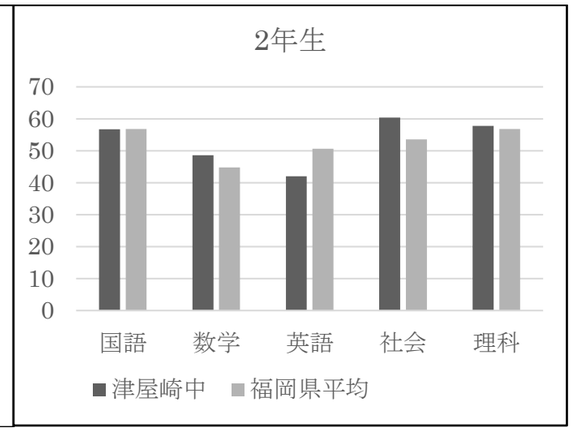
１月 22 日(金)、津屋崎中学校多目的室で福津市教育委員会主催の小中学校の先生達を対象にした「プログラミングの授業研修会」が行われました。本校の富田先生が、代表でモデル授業をして見せて、その内容を他校の先生達が勉強をする企画でした。新型コロナウイルス感染防止のため、他校の先生達は直接授業に参加することはできなくなりましたが、３年生で行なった「プログラミング」の授業は、生徒にも参観した指導主事や技術者にも大変好評でした。生徒たちはグループで話し合いながらプログラミングし、指定されたコースを移動し、ゴールしたロボットの動きに感動していました。生徒の感想は「タブレットに打ち込んで、微調整するのが難しかった」「面白かった、楽しかった」「将来に役に立つと思った」などでした。授業は、生徒３人の班で話し合いながら、楽しく真剣に、とても雰囲気が良かったです。

【３年生 技術 「プログラミング」の授業】

【３年生 技術 「プログラミング」の授業】

≪ 本年度最後の期末考査・実力テストが行われました。≫

２月９日（火)・10 日（火)・12 日（火）に、本年度最後の期末考査（３年生は、最終日に５教科の試験）が行われました。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、学校再開が遅れて考査や行事の日程・内容等が変わり、毎日の勉強もたいへんであったと思われます。そんな中、生徒は授業に集中して一生懸命勉強していました。高校入試や実力テストに向けても、先生達が対策プリント等で鍛えてくれたこともあり、学力が向上していました。２月５日（金）に、福岡地区私立高校の前期入試が行われ、大半の３年生が受験しました。同日、１・２年生は中学校で「総仕上げ実力テスト」を受けました。

【　期末考査の様子　】

２月５日（金）に行われた１・２年生の「総仕上げ実力テスト」の結果は、４教科で県平均を上回っていました。特に数学と社会は、４点～９点県平均よりも上回っていました(100 点満点中)。課題としては、英語のリスニング、文法事項の復習、などとなっていました。昨年度から、学校全体の取組として、７時間目に２５分の英語の学習を入れたり、６時間目に英語の習熟度学習を入れたり、帰りの会に英語の学習を入れるなど、取り組みを行っているところです。勉強の得意不得意等、あるとは思いますが、地道にこつこつ努力して、頑張ってほしいと思います。